

『マルクス主義を jargon にすりかえて 『不破哲三の“唯物史観”と『資本論』曲解』正誤表

頁	段落	場所	誤	正
11	2	4行	わるた	わたる
12	1	7行	唯物論 <u>の</u>	唯物論 <u>に</u>
15	2	後1行	不破に分かっていない	不破には <u>分</u> かっていない
16	4	3行	緒関係	諸関係
17	2	後1行	生まれおり	生まれて <u>お</u> り
19	4	1行	歴史的 <u>発展</u> 形態	歴史的形態
24	2	後1行	含 <u>く</u> まれて	含まれて
25	1	後2行	わるた <u>もの</u>	わたる <u>もの</u>
26	1	後2行	それ以前の <u>学</u> 派	それ以前の <u>学</u> 説
26	2	1行	マルクスのこの文章	レーニンのこの文章
27	1	1行	「 <u>下</u> 部構造」	「 <u>上</u> 部構造」
37	1	後3行	従属的 <u>に</u> 地位に	従属的 <u>な</u> 地位に
37	3	2行	書いている <u>る</u>	書いている
48	4	1行	第一 <u>に</u> 場合には	第一 <u>の</u> 場合には
52	1	後2行	言うことはでき <u>い</u> ない	言うことはでき <u>な</u> い
55	1	10行	結びつ <u>い</u> てる	結びつ <u>い</u> ている
64	3	1行	生産 <u>の</u>	生産 <u>に</u>
69	2	5行	共同体社会 <u>つ</u> いてではなく	共同体社会 <u>につ</u> いてではなく
76	1	4行	戦争なら <u>び</u> の交易	戦争なら <u>び</u> に交易
78	1	3行	つまり原始的共同体を「発見した」	つまり原始共産主義を「発見した」
79	後2	後2行	そういうことし <u>よ</u> うとしない	そういうこと <u>は</u> し <u>よ</u> うとしない
83	2	後3行	想定する <u>と</u> いうだろうか	想定する <u>の</u> いうだろうか
86	2	後6行	位置づ <u>け</u> てない	位置づ <u>け</u> て <u>い</u> ない
92	2	後6行	マルクスがエンゲルスの言葉を	エンゲルスがマルクスの言葉を
95	2	3行	三部を <u>読</u> む	全三部を <u>読</u> む
99	2	1行	ロシアの共同体社会（ミール） <u>の</u> 対する	ロシアの共同体社会（ミール） <u>に</u> 対する
102	1	4行	『『資本論』を <u>読</u> む』	『『資本論』全三部を <u>読</u> む』
102	3	後1行	指摘する <u>と</u> どめるが	指摘する <u>に</u> とどめるが
110	2	2行	前提に <u>に</u> している	前提に <u>に</u> している
110	2	後3行	社会的過程 <u>よ</u> って	社会的過程 <u>に</u> よって
116	1	1行	全三 <u>巻</u>	全三 <u>部</u>
118		後2行	マルクス <u>あ</u> っては	マルクス <u>に</u> あっては
119	後1	後1行	生活 <u>条</u>	生活 <u>条</u> 件
122	2	後2行	（つまりスターリン）は	（削除）
125		後3行	価値の <u>直</u> 接な	価値の <u>直</u> 接的 <u>な</u>
126	2	1行	価値を直接に社会労働時間として表示	価値を直接に社会的労働時間として表示
134	4	4行	フルシ <u>ョ</u> チョフ	フルシ <u>チ</u> ョフ
135	2	1行	「市場経済を通じて社会主義」	「市場経済を通じて社会主義 <u>へ</u> 」
136		3-4行	資本主義「 <u>を</u> 通じて」社会主義	資本主義「 <u>を</u> 通じ <u>た</u> 」社会主義

頁	段落	場所	誤	正
136		4行	ところがあつて	ところがあつても
140		後3行	別の次元の属する	別の次元に属する
148	2	3行	「命がけの飛躍」するわけではない	「命がけの飛躍」 <u>を</u> するわけではない
151	後2	2行	ある <u>こ</u> を認めている	ある <u>こと</u> を認めている
152	2	1行	第三巻その「補足」を	第三巻でその「補足」を
155	3	後1行	『『資本論』の三部を読む』	『『資本論』 <u>全</u> 三部を読む』
155	8	3行	格言	確言
158		1行	第二巻に中に	第二巻 <u>の</u> 中に
163		3行	マルクスのほどの	マルクスほどの
170	2	3行	克服でき <u>な</u> ので	克服でき <u>ない</u> ので
185	2	後2行	取 <u>る</u> 得る	取 <u>り</u> 得る
189	3	4行	ど <u>ん</u> に拡大再生産の表式も	ど <u>んな</u> 拡大再生産の表式も
189		後1行	第 門	第 部門
194	3	3行	生理	生産
198		2行	切りなして	切り <u>は</u> なして
198	1	後1行	合併号 <u>号</u>	合併号
198	2	1行	再生産過程表式分析序 <u>説</u>	再生産過程表式分析序 <u>論</u>
198		後5行	か <u>か</u> らわらず	か <u>か</u> わらず
206	2	1行	訳 <u>分</u>	訳 <u>文</u>
207		後2行	nie であ <u>こ</u> と	nie であ <u>る</u> こと
208	2	2行	正反対に <u>意</u> 味	正反対の <u>意</u> 味
211	2	1-2行	不破 <u>ら</u> かみれば	不破 <u>か</u> らみれば
213		7行	生産と消費徒の矛盾	生産と消費 <u>と</u> の矛盾
213		9行	それ〔マルクスの見地〕	それ〔過 <u>少</u> 消費説の見地〕
213	2	1行	ついで言 <u>え</u> ば	ついで <u>に</u> 言 <u>え</u> ば
215	3	3行	全三 <u>巻</u>	全三 <u>部</u>
221	2	1行	差額地代 <u>一</u>	差額地代 <u>二</u>
239	1	3行	全三 <u>巻</u>	全三 <u>部</u>
240	3	2行	とい <u>こ</u> とには	とい <u>う</u> ことには
243	後2	1行	進行のために必要 <u>条</u> 件	進行のために必要 <u>な</u> 条件
244	2	4-6行	この男は	この男 <u>に</u> は
255	2	1行	爆発すること <u>な</u> い	爆発すること <u>は</u> ない
261	3	3行	商人たち <u>と</u> との	商人たち <u>の</u>
262		3-8行	(引用)	(削除)
269	2	3行	も <u>と</u> づく	も <u>と</u> づく
269		後5-4行	マルクスあ <u>つ</u> ては	マルクス <u>に</u> あ <u>つ</u> ては
269		後3行	とら <u>え</u> られている	とら <u>え</u> られている
269	3	1行	から <u>独</u> 立	から <u>の</u> 独立